

HARI Question Bank

東洋医学シリーズ

クエスチヨン
バンク

鍼灸実技

蛭東洋医学研究所

目次

伝統応用鍼灸学	・ ・ ・ ・ ・	3
伝統応用鍼灸学実習	・ ・ ・ ・ ・	8
東洋医学診察学実習	・ ・ ・ ・ ・	11
鍼灸応用実習Ⅰ（伝統）	・ ・ ・ ・ ・	14
鍼灸応用実習Ⅲ（美容）	・ ・ ・ ・ ・	16
鍼灸実技試験	・ ・ ・ ・ ・	21

※ページ番号はpdfファイルのページになります。

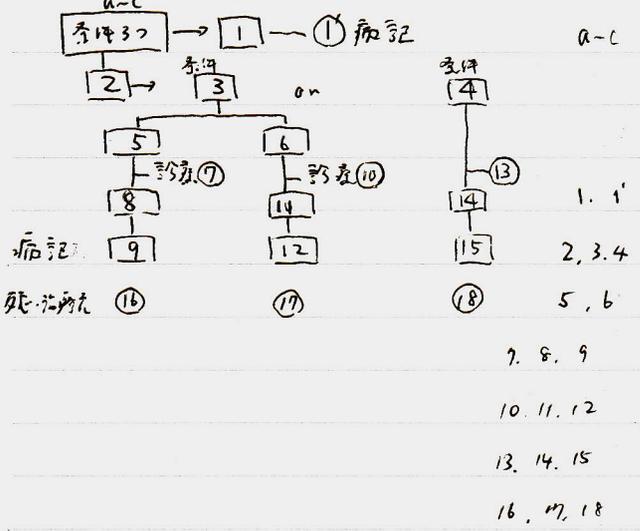
本書の使い方

- ✓ 左半分 穴埋め問題になっています
- ✓ 右半分 回答文になっています
- ✓ 右半분을隠して、左半分を見ながら、
右側の内容が答えられるよう暗記しましょう

伝統応用鍼灸学

伝統応用金針灸学

-①



a-c
a 急性で飲食労倦による原因が主
b. 外因が原因で起す
c. 悪寒と発熱が同時に出現

1. 1' 外感病, ○虚(実)病証 (風暑湿痰寒熱)
2, 3, 4 内傷病, 症状が特定はしにくく, 蔵府が特定はしにくく
5, 6 症状が暴作時に出現, 症状が安静時に出現
7, 8, 9 腧穴・俞穴の圧診, 経筋痛, 針加筋痛証(大陰)
10, 11, 12 撮診, 圧診, 経筋痛, ○経筋痛証(肘・心)
13, 14, 15 俞募穴診, 金針灸蔵府病, ○病証(肘・心)
16, 17, 18 腧穴, 俞穴, 腧穴五腧, 原穴, 五行穴, 背俞穴, 募穴部, 絡合穴

- ④ 病の経路 4
- ⑤ 病の作用 5
- ⑥ 原因 3 (2+1+1)
- ⑦ ①と⑤
- ⑧ ⑭の脈診の○理本は、日本○と重視して述べた
- ⑨の○中脈○の○は○の○針灸と扱われる○の○
○理本は○の○は○の○の○の○の○の○
Mitzumoto. ○の○は○の○の○重視して○の○の○
- ⑩ 肝○の○病証○, ○の○病証○, ○, ○の○
- 心○の○病証○ 3>, +○, 同○病証○の○
- 脾○の○病証○ 3> +○ +○
- 肺○の○病証○ 3>, ○+○の○
- 腎○の○病証○, ○の○病証○, ○の○病証○, ○の○
- 胆○, ○, ○, ○
- 小腸○の○病証○ 2>, ○, ○
- 胃○の○病証○ 2>, ○
- 大腸○の○病証○ 2>, ○, 2>
- 膀胱○の○病証○
- 三焦○の○病証○, ○, ○

厚質, 宗氣(心と肺), 營氣(四肢), 衛氣(皮膚)
推動, 温煦, 防御, 氣化, 固攝
外因(六淫), 内因(七情), 不内外因
不節制生活, 勞倦, 守逸, 房事過度, 外傷
① 穴性, 体表反応
藥性理論, 藥物, 経穴の効能
治則, 補瀉, 経穴の効能, 内証
穴性, 体表反応, 治療
目(目赤, 視力減退, 目の痛み), 筋(肘・心, 肘・心(255027))
脇痛, 患肢疼痛(骨痛, 行行)
胸部 [肋季, 心痛, 胸悶], 不眠, 心包
消化器系 [食欲不振, 腹脹, 吐瀉], 軟便, 倦怠感
呼吸器 [咳, 痰, 息短], 胸悶, 鼻の奥痛
脾下腹, 生殖器, 泌尿器, 耳
口苦, 脇痛, 心臓の熱, 肘・心
便 (泄瀉, 便秘), 腹脹, 頻尿
消化器系 [嘔吐, 口臭], 胃脘痛
下腹 [腹鳴, 腹痛], 尿の症状 [小便の便の病証 [泄瀉, 便秘]]
泌尿器の病証
尿の病証 [遺尿, 小便不利], 腹脹, 浮腫

④ m32720 竹嫩 ○ と ○ 2/343

① の原因

② の原因

② の合併 30

透 ← → 深 50

④ 判別 ①. ②: 八相弁証, 概念

病位(証)

病因 ①

②

病性 ①. ②

疼痛の性質

④ 症

寒

④ 因 寒 (症状)

湿, 暑

燥, 熱

④ 證元因, 暑, 熱

湿, 燥, 寒

① 外感病, ② 内傷病

外因: 六淫, 因暑湿燥寒熱

内因, 不外因: 七情, 怒喜思憂悲驚恐

經筋病証, 經肌病証, 衛府病症

外感: 經皮, 經節, 經肌, 衛府

① 表証 ② 裏証, ① 外感病相体表, ② 深部

① 皮毛, 肌, 口鼻, ② 衛府, 筋骨, 經肌

④ 外因: 六淫 (因暑湿燥寒熱)

外因の内因, 内因(七情), 不外因の飲食不節, 房事不節

① 急性 (3日以内), ② 久病 (1週間以上)

① 微熱, ② 重熱 (反復)

(如: 汗下, 微熱, 汗出熱退, 脈洪大)

無汗, 汗出而熱不退, 煩熱, 惡寒, 脈浮大

惡風, 痛而重, 痒而遊走性 / 惡寒發熱, 冷之

軟便, 下痢, 倦怠感 / 惡熱, 口渴, 冷飲

口, 喉, 鼻の乾干, 空咽 / 目赤, 顔紅, 煩熱, 口渴

因池, 因門⁽¹⁷⁾ 曲池, 豐隆⁽¹⁸⁾ 曲池 大椎⁽¹⁹⁾

豐隆, 陰陵泉 / 太淵, 復溜⁽²¹⁾ 太溪, 腎俞

1 位統元-用金各字

- (2)

1 外感病の辨之ヲ辨セテ 2

①

急性に飲食勞倦^①と^②の原因がない (3日以内)

②

悪寒と発熱が同時に出現する

2 六淫の5症状と性質と記入

因

悪風、痛々、痲痺、痒々

開泄、瀉定

暑

悪熱、口渴冷飲

炎上、開泄

熱

目赤、顔紅、発熱、口渴

炎上

湿

軟便、下痢、倦怠感

重濁、粘滯

燥

口喉鼻の乾々、空咳

乾燥

寒

悪寒発熱、冷之

凝滯、收引

3. 外感病の虚実の辨

虚

自汗、微熱、畏寒、肌細弱

実

無汗、發汗、発熱、悪寒、肌大邪

6. 症状と5の以上

肝

胸脇苦満、梅核気、目赤、頭痛、めまい、筋力乏弱

心

心悸、胸悶、健忘、多夢、不眠、口乾、味覚異常

脾

軟便、嘔吐、吃逆、全身倦怠、出血症状、内病下重、浮腫

肺

息之山、咳、くしゃみ、鼻汁、皮膚乾燥、湿疹、浮腫

腎

腰の痠々、難聴、耳鳴、白髪、早洩、老人、浮腫

7. 経筋病と経絡病の差と22c

症状

① 症状が局部下部にのみ出現、② 安静時に出現

診察

① 腧穴、俞穴の圧診、② 経絡の撒診、五行穴の圧診

治療

① 腧穴、俞穴、圧痛点、② 原穴、五行穴

8. 津液の流れの説明

脾の運化作用で津液を作す。

脾の昇清作用で肺に送る

肺の宣発作用で全身めぐり皮膚とろりおす

肺の肃降作用で余り津液を腎に送り

腎の気化作用で津液と尿に変じ膀胱へ送り

胃、食物(水穀)と受納(腐熟)し、小腸へ運送す

小腸の消化、精微を化し、清濁を泌別する

清は脾へ、濁は水液を膀胱へ、固形物の大腸へ送り

胆は胆汁を貯蓄し、小腸へ排泄す

大腸は糟粕の水分を吸収(化)し(排泄)す

膀胱は肝尿を排泄する

三焦は水液を通行する

- ④ 升阳病。名行。
- 经筋病。名行。 1
- 经肌病。名行。 2
- 筋脉病。名行。 3

- ④ 筋脉。 ①
- ②
- ③
- ④ 治瘕元 ①
- ②
- ③

4.5. 症例同也。 10. 4扶
井。泉。俞。合。募。有。俞。原。

肝
心
脾
肺
肾
心包
胆
小肠
胃
大肠
膀胱
三焦

因虚病証

子大陰經筋病証

肝經肌病証 ... 三焦子也

肝病証 ... 三焦子也

璇穴。俞穴。左診

經絡。撮診。五行穴。左診

俞募穴診

璇穴。俞穴。左病点

原穴。五行穴

指俞穴。募穴。郄穴。絡穴。合穴

大敦。行間。太衝。曲泉。期門。肝俞。太衝
少衝。少府。神門。少海。巨髎。心俞。神門
隱白。大郄。太白。陰陵泉。章門。脾俞。太白
少海。魚際。太淵。尺澤。中府。肺俞。太淵
湧泉。然谷。太溪。陰谷。京門。腎俞。太溪
中衝。勞宮。大陵。曲澤。膻中。厥陰俞。大陵
足竅陰。秩溪。足臨泣。陽陵泉。日月。胆俞。丘墟
少澤。前谷。後溪。小海。闕元。小腸俞。腕骨
厲兌。內庭。陷谷。足三里。中脘。胃俞。衝陽
高陽。二間。三間。曲池。天樞。大腸俞。合谷
至陰。足臨谷。束骨。香中。中極。膀胱俞。京骨
關衝。液門。中渚。天井。石門。通俞。陽池

因 暑
温 燥
寒 熱
管多

因池。因門。曲池。豐隆
陰陵泉。豐隆。復溜。太淵
腎俞。太溪。曲池。大椎
因因曲豐隆豐復淵腎溪。曲椎

伝統応用鍼灸学実習

伝統応用鍼灸学 実習 一①

募穴診, 灸法

募穴

経穴

寸竹

1 2 3 4

5 6 7 8

9 10 11 12

1寸竹, 輕(押寸), 上下左右, 強(押寸), 声(寸竹)

中府, 膻中, 中脘, 巨闕

列欠肝, 内関心包, 豊隆胃, 通里心

上1.5寸, 上2寸, 上8寸, 上1寸

5期門, 6日月, 7京門, 8章門

翳溝肝, 光明胆, 大鐘肺, 公孙脾

上5寸, 上5寸, 上5寸, 上5寸

9天枢, 10石門, 11関元, 12中極

偏歴大腸, 升関三焦, 支正心包, 張揚膀胱

上3寸, 上2寸, 上5寸, 上7寸

五行元原穴

○手太陰 肺経

場所

○手陽明 大腸経

場所

○足陽明 胃経

○足太陰 脾経

○手少陰 心経

○手太陽 小腸経

○足太陽 膀胱経

○足少陰 腎経

○手厥陰 心包経

○手少陽 三焦経

○足少陽 胆経

○足厥陰 肝経

井, 荥, 俞, 経, 合, 原

少商, 魚際, 太淵, 経渠, 尺沢, 太淵

中指桡側, 中点, 外腕尺側, 上1寸 二指桡側 ←

商陽, 二間, 三間, 陽溪, 曲池, 合谷

中指桡側, MP直位, MP直位, 水口高, 尺沢上腕桡, 中点

厲兌, 内庭, 陷谷, 解溪, 足三里, 衝陽

2指外側, MP直位, MP直位, 中指中腕尺側, 陽溪下寸, 中点背屈

隱白, 大都, 太白, 商丘, 陰陵泉, 太白

1指内側, MP直位, MP直位, 内果中腕, 下腕尺側 ←

少衝, 中衝, 神門, 靈道, 少海, 神門

小指桡側, MP直位, 桡骨腕横側, 尺沢上寸, 上腕桡側 ←

少澤, 前谷, 後溪, 陽谷, 小海, 腕骨

小指尺側, MP直位, MP直位, 伸腕尺側, 肘上腕尺側, 肘下腕尺側 ←

至陰, 足直谷, 束骨, 崑崙, 委中, 京骨

5指外側, MP直位, MP直位, 桡骨腕横側, 中腕桡側, 中腕桡側直位 → 直位

湧泉, 然谷, 太溪, 復溜, 陰谷, 太溪

腕部, 舟骨桡側下, 内果腕横, 上2寸, 半腕桡側外緣 ←

中衝, 勞宮, 大陵, 間使, 曲澤, 大陵

中指中腕, MP直位, 桡骨腕横側, 尺沢上寸, 上腕尺側 ←

関衝, 液門, 中渚, 支溝, 天井, 陽池

中指尺側, MP直位, MP直位, 尺沢上寸, 肘上腕尺側, 腕骨腕尺側

足陰, 俠溪, 足臨泣, 陽輔, 陽陵泉, 丘墟

4指外側, MP直位, 5指中腕尺側, 腕骨腕尺側, 腕骨腕尺側, 腕骨腕尺側

大敦, 行間, 太衝, 中封, 曲泉, 太衝

大指外側, MP直位, 第一腕横側, 第一腕横側, 第一腕横側 ←

背部俞穴 肝 心 脾 肺 腎, 心包, (OT)
胆 小腸 胃 大腸 膀胱, 三焦

T9, T5, T11, T3, L2, T4
T10, S1, T12, L4, S2, L1

72612-1)

肩甲棘 T3 肺, 肩甲下角 T7 肺
肘 肘骨 L2 腎, 腸骨後 L4 大腸

經路 肝, 心, 脾
肺, 腎, 心包
胆, 小腸, 胃
大腸, 膀胱, 三焦

中封~膝關~曲泉, 神門~少海, 商丘~三陰交~陰陵泉
太淵~尺澤, 太溪~陰谷, 大陵~曲澤
丘墟~陽陵泉, 陽谷~小海, 解溪~犢鼻
陽溪~曲池, 箕門~委中, 陽池~天井

- 1 指部俞穴
- 2
- 3
- 4

指中全體之觀察, 指部俞穴之指示。
經穴之觀察, 每經輕押左(肉), 上下左右, 重押左(肉)
腕-下股前段全體之觀察, 手背~肘部經肌(之觀察(手背)
手背~肘部觀察(手背, 肘部), 玉手患心之觀察

五行穴

- 五行穴之擦診 輕(押) 上下左右 5次(押)
- 指部之患心之觀察 3分(用)

東洋医学診察学実習

東洋医学診察学実習

一①

④舌診の好む 4つ

①寒-場合 虚/実?

②寒, 熱

③寒-場合, 〇虚/実?

④寒-場合,

①胃, ②寒熱, ③血行, ④舌下

舌の量は為... (舌の色見...), 舌中(脚)は... 実証

⑤舌の色白, ⑥舌の色黄, 舌の色紅

舌下静脈の怒張, 紫色, 瘀血

肝, 胆, 心 の舌の好む 2-3

舌下

①舌の形態 舌の色 3つ (証)

厚薄

好む山, 原因

舌の形態 色 全体

形態

部分

形 枕 5つ

形態

原因

白苔, 黄苔, 黑苔 (寒熱一)

無苔, 薄苔, 厚苔, ①心苔, ②脾苔, ③肝苔, ④肺苔

舌先: 心肺, 舌中: 脾胃, 舌辺: 肝胆, 舌根: 腎

淡白, 淡紅, 紅, 暗紅, 深紅, 青紫. 舌下

冷入. 正常. 熱. 瘀血, 熱瘀血, 冷瘀血

紅点 (場所: 腑器の内表)

老舌, 胖嫩舌, 齒痕, 裂紋, 病斑

実 虚, 虚 陰虚, 瘀血

舌下静脈 怒張

②表裏寒熱虚実

浮脈 白苔 薄苔

沈脈 黄苔 厚苔

浮脈, 白苔, 淡白舌, 惡寒 小言, 身重, 尿少

沈脈, 黄苔, 紅舌, 發熱, 多言, 身重, 尿多

浮脈, 薄苔, 老舌 喜揮, 声小, 畏寒 自汗

沈脈, 厚苔, 胖嫩舌, 拒按, 声大, 惡寒 無汗

③募元診 募元 治源元 (原元)

1 中府, 太淵, 2 膻中, 大陵

3 中腕, 衝陽(經頭), 4 巨闕, 神門

5 期門, 太衝(和和回), 6 日月, 丘墟(脾經筋)

7 京門, 太溪(内踝後), 8 章門, 太白(中土筋)

9 天樞, 合谷, 10 石門, 陽池(脾5抽)

11 闕元, 腕骨(腎筋), 12 中極, 京骨

舌の横がギョギョ

・細い舌

・広い舌

・表面の凹凸

・裏面の凹凸

・青い舌

・舌の厚さ

・舌の長さ

・舌の硬さ

・舌の弾力

・舌の温度

舌痕

老舌

胖嫩舌

裂紋

燥

瘀斑

剥落

腐苔

膩苔

舌下靜脈怒張

紅点

鍼灸応用実習 I

(伝統)

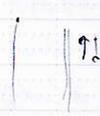
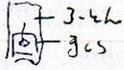
鍼灸応用実習 I (伝統)

5/13 ① 皮内鍼 (左右)

・ 曲池, 肝俞 ↓ ↑

② 和紙灸 (左右) 失眠 未種大

③ 綿花灸 (左右) 腎俞 大腸俞



④ 痛 (白, 23+) 声出す
 ・ 皮膚 231, 232, 233, 234

熱後和は不用

灸赤, 230 と ⑤ 紙と重紙付一

鍼灸応用実習Ⅲ

(美容)

鍼灸応用実習 III (美容)

① 女性美容の重要性

Q1. 美容鍼灸の身体への作用のメカニズムを説明せよ。 10400

① 鍼灸の作用のメカニズムを説明せよ。 10400

×1.1.1 美容鍼灸の作用のメカニズムを説明せよ。

美容鍼灸の作用のメカニズムを説明せよ。 ① 活絡化。② 刺激作用。③ ④

① 活絡化。② 刺激作用。③ ④

① 活絡化。② 刺激作用。③ ④

1127 ① ② ③

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

アロニアシエン ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

Q2. 老化の原因を説明せよ。 10400

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

Q3. 美容鍼灸の作用のメカニズムを説明せよ。 10400

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

Q4. 皮膚の構造を説明せよ。 10400

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

Q5. 皮膚の構造を説明せよ。 10400

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

Q6. 皮膚の構造を説明せよ。 10400

損容機能: ミミ、ニ、ホ、ア、ホ、ホ、ホ、ホ

活絡化のメカニズム: ミミ、ホ、ホ

体の調子を整える。物(ホ)のホ、ホ、ホ

グリセロール、真皮層 → 老廃物の排出、細胞活性化

血流、リポ、コラーゲン、エラスチン、不要物の排出

Heat Stimulated Protein HSP → コラーゲン、血流改善(4年以内)

内出血、アレルギー反応、アレルギー喘息

体質、痛みの、アレルギー、アレルギー、アレルギー

アレルギー、アレルギー、アレルギー

皮下、肉、肉、肉、肉、肉、肉、肉、肉、肉、肉

水腫と皮脂腫、内部、外部、心臓

遺伝子、DNA検査、アレルギー、アレルギー、アレルギー

アレルギー、真皮、コラーゲン、表皮、細胞、アレルギー

アレルギー、アレルギー、アレルギー

真皮、アレルギー、血流、アレルギー、アレルギー、アレルギー

アレルギー、アレルギー、アレルギー、アレルギー、アレルギー

鍼灸応用実習Ⅲ ②

① 治療: ① 24 2 30 + 先
 ② 72 " + 足
 ③ 33 240 + 27 (2000時)

指竹, 四白, 大迎 + 大衝
 四白, 球后, 太陽 + 三陰交
 巨髎, 下関, 下関, 足内, + 大迎, 大衝, 三陰交 (左)

② 針法: 針を刺す時、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、

耳穴, 角鼻, 水分, 鼻皮膚, 耳穴, 耳穴, 耳穴
 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴

- ① 指竹, 脇谷, 症候, 治療
- ② 〇 〇 〇
- ③ 〇 〇 〇
- ④ 〇 〇 〇

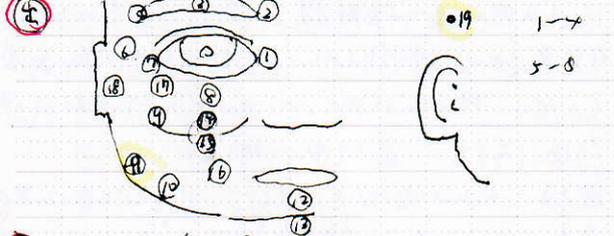
顔, 肝(大筋), 便秘, 大巨, 神門, 大迎, 迎交
 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交
 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交
 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交, 迎交

③ 二穴の基本穴 240, 720, 胃, 胆, 肝, 腎, 脾, 心, 肺, 大腸, 小腸, 膀胱, 三焦, 胆, 胃, 脾, 肝, 腎, 肺, 心, 肺, 大腸, 小腸, 膀胱, 三焦

子宮内腺症, 子宮頸腫, 月経困難症, 閉経, 閉経, 閉経
 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経
 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経
 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経, 閉経

④ 針法: 針を刺す時、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、

耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴
 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴
 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴
 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴, 耳穴



1 睛明, 2 指竹, 3 魚腰, 4 陽白
 5 球后, 6 太陽, 7 童子髎, 8 承泣
 9 顴髎, 10 大迎, 11 迎車, 12 承漿
 13 廉泉, 14 四白, 15 巨髎, 16 地倉
 17 球后, 18 下関, 19 率谷

⑤ 針法: 針を刺す時、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、
 針を刺す時は、皮膚を刺す時は、

(頭皮眉筋) 指竹, 印堂
 (大頰骨筋) 顴髎, 下関, (小頰筋) 巨髎
 (眼輪筋) 承泣, 球后
 (側頭筋, 咬筋) 顴車, 下関
 (下唇下筋, 口角下筋) 快承漿 (両側)
 (前頭筋) 魚腰, 陽白
 陽白, 四白, 大迎, 迎交, 迎交

<奥投テト>

Essen

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦

下, 200仙 (左)

撥竹, ↑ π 上, 斜利45°, 目(200)石, 赤
 魚梅, ↑直利, 腫 π 直上, 目(200)石, 赤
 天容, 直利, 根元子 π , 下 π 解 π 的 π , 赤
 巨髻, 直利, 赤
 海山, 縦利, 外地倉 \rightarrow お π 直上, 緑
 球后 \rightarrow 横利, 眼 π 下 π 縁, 外 π 1/4, 青
 曲髻, ↑横利, 太 π 向 π 1/2, 郵(13)直上, 赤
 懸髻, ↑横利, 曲髻 \rightarrow 頸 π 1/2, " 赤

鍼灸実技試験

はり灸試験 2015年12月19日(土)

洋酒 (川切り), 片足シヤツ, 白衣, 学生証, ネクタイ

1. 自己紹介

「本日担当としていた近藤君が大病で
「明治太郎様にお迷惑。たいごしよか」
「引くお願。いとま。」

2. 血圧測定

患者をベッドに誘導. 器具を設定
「これから血圧測定を行います」
「普段の血圧はいくらですか」
「Jム」の空気交換 (1リ-2リ補う)
1リ-2リ入れ
上腕動脈と桡骨動脈確認 (部位確認)
「Jム」と置く. (衣服を脱ぎ取る)
差気 - 2~3 mmHg 減圧, 空気をCに排出
結果報告
「Jム」の空気交換
上腕動脈の確認.
伸-ヒ-スと同じ型確認
差気, 2~3 mmHg 減圧, 空気をCに排出
結果報告. 最高血圧. 最低血圧.

3. 徒手検査

頸, 肩, 腰, 膝 o.s.s. 10

4. 鍼灸実技

経穴の確認. 手指消毒, 鍼灸具の確認
鍼シヤツに入れた. 灸点. 灸点. 灸点
施術部位消毒. 肩, 肩, 肘, 腕, 命門. 肘腕間
命門に灸点. 肘腕間に灸点. 「声か」
手指消毒. → 前髪 → 押手 → 切皮 → 刺入 1cm, 20
両手組 (4.7 5.4) → 手指消毒 → 捻花 → 捻花
施術部位消毒 「声か」
命門 透灸 2本. 肘腕間 1/2 灸 2本
手消毒 3本, 指先. 取. 消毒,
灸香消火, 「ありがと」を言います

本書の一部あるいは全部を、無断で複製、
転載すること、インターネットで掲載する
ことは、著作権者および出版社の権利の
侵害となります。

あらかじめ許諾をお求めください。

本書を無断で複製する行為（コピー、
スキャンなど）は、「私的使用のための
複製」など著作権法上の限られた例外を
除き、禁じられています。

また、複写物やスキャンデータを他者へ
譲渡・販売することも違法となります。

東洋医学シリーズ クエスチョンバンク

発行者 大塚 信之

発行所 蛭東洋医学研究所

HARI Hotal Ancient-medicine Research Institute

住所 大阪府豊中市蛭池中町

<http://otsuka.holding.jp/HARI/>

E-mail : hari@otsuka.holding.jp

Printed in Japan ©2020 東洋医学研究所